

# 長距離機動に引き続き 西部方面区での練成訓練等を実施



第723号  
平成27年11月26日

陸上自衛隊  
北部方面隊広報紙  
発行：北部方面隊総監部広報室

総監要望事項  
即 応  
錬 磨  
信 頼

北部方面隊  
ホームページ  
<http://www.mod.go.jp/gsd/nae/index.html>

## 平成27年度 協同転地演習

方面隊は、10月23日から11月13日までの間、西部方面区への協同転地演習を実施するとともに、一部をもって27-JX（平成27年度自衛隊統合演習）に参加した。

北部方面隊の参加部隊は、第2師団 第5旅団 第11旅団 第1特科団 第1高射特科団

北部方面施設隊、北部方面後方支援隊、北部方面通信群、第1電子隊及び北海道補給処を基幹とした部隊であり、それぞれ

の部隊は西部方面区への長距離機動の後、練成及び統合訓練等を行った。



射撃準備を完了した発射機（第1地对艦ミサイル連隊）



民間フェリーを利用し90式戦車を運搬（第2師団）



C-130での補給品の航空輸送（北海道補給処）



潜水特技者による水際障害偵察訓練（第302水際障害中隊）

給検証、第2高射特科大隊の対空戦闘訓練などを実施した。

### 【第2師団】

第2師団は、西部方面区の上および演習場に展開し、隷下の第26戦術団の練成訓練、協同基

地整備訓練を行うとともに、第2後方支援連隊の島しよ部における後方補

隊の島しよ部における後方補給検証等、第5高射特科中隊の対空戦闘訓練などを実施した。

### 【第11旅団】

第11旅団は、隷下の第28普通科連隊をもって、道内の航空自衛隊基地において、航空自衛隊との協同による警備要領を演

練した。

【北部方面後方支援隊】  
北部方面後方支援隊は、方面各参加部隊に対する整備支援及び重車両等輸送支援並びに九州本土支援隊の一部として、整備支援に関する現地検証を実施し、各部隊の訓練目的達成に寄与するとともに支援能力向上を図った。

### 【第1特科団】

第1特科団は、隷下の第1地对艦ミサイル連隊、第2地对艦ミサイル連隊及び第3地对艦ミサイル連隊が各島しよ部に展開し、練成訓練及び西部方面特科団の統制下での協同対艦戦闘訓練を行った。

【北海道補給処】  
北海道補給処は、補給品の海上・航空輸送による管理換、九州補給処・第2師団離島段列の増援及び離島におけるコンテナを活用した補給点の開設・運営を実施し、事態対処時の兵站の実効性の向上を図った。

### 【第1高射特科団】

第1高射特科団は、道内において、練成訓練及び高射特科団の統制下で第1・第4高射特科群が練成訓練、航空自衛隊と

## 方面隊内の戦車部隊が集結

### 方面隊戦車射撃競技会

方面隊は、10月26日から11月1日までの間、第7師団長を担任官として、北海道大演習場島松地区第1戦車射撃場において平成27年度方面隊戦車射撃競技会を実施した。

本競技会は、各師団各旅団及び第7偵察隊の戦車射撃能力の向上を図ることを目的に、小隊単位（1個小隊4両）での戦術射撃を競うものである。

競技には、第2、第71、第72、第73戦車連隊、第5、第11戦車大隊、第7偵察隊の合計45個小隊が参加した。

今年度も昨年同様、人員約1300名、戦車188両が参加し、90式戦車の連・大隊対抗の部、中隊対抗の部、小隊対抗の部及び戦車直接支援中隊等の部での競技となり、連隊・大隊・中隊・小隊の名譽を賭けた熱い戦いが行われた。競技は「射撃禁止的の設定」「射撃目標の移動目標化」等の条件下での射撃のほか、対戦車榴弾射撃を移動目標とし、昨年度に比べ、高度な射撃技術を必要とする方式で実施した。



優勝した第71戦車連隊の横行進射撃



総監より表彰を受けた第71戦車連隊

### 競技結果

#### 【連・大隊対抗の部】

- 優勝 第71戦車連隊
- 準優勝 第11戦車大隊

#### 【中隊対抗の部】

- 優勝 第72戦車連隊第5中隊
- 準優勝 第71戦車連隊第3中隊

#### 【小隊対抗の部】

- 優勝 第72戦車連隊第5中隊第2小隊
- 準優勝 第7偵察隊第1小隊
- 第3位 第71戦車連隊第1中隊第2小隊
- 第4位 第11戦車大隊第2中隊第1小隊
- 第5位 第71戦車連隊第3中隊第2小隊
- 第6位 第71戦車連隊第1中隊第1小隊

#### 【直接支援部隊の部】

- 優勝 第7後方支援連隊
- 第2整備大隊第1戦車直接支援中隊

第2小隊長小原3尉は「昨年度の成果を分析し、連隊の指導に基づき、段階的かつ効率的に練成を積み重ねてきた結果が成果として表れた」とそれぞれ感想を述べた。各部隊は日頃の成果を発揮すべく競技に挑戦したが、訓練成果を十分に発揮出来た部隊、思うようにならなかった部隊に配属されている10式戦車の2コ小隊も射撃を実施した。

同に会し、戦技を競う場に参加するための訓練において着実にその練度は向上した。また、競技の対象とはならなかったが、第2師団に配備されている10式戦車の2コ小隊も射撃を実施した。

# 実戦的かつ効率的な訓練環境を整備 平成27年度北部方面隊演習場秋季定期整備

方面隊は、10月26日から11月14日までの間、各師・旅団長及び直轄各部隊長を整備担任官として、演習場秋季定期整備を実施した。演習場定期整備は、自衛隊としての道場の維持・充実のため、演習場の整備を実施し、実戦的かつ効率的な訓練環境の更なる充実に努めることを目的とし、北海道大演習場、矢白別演習場、上富良野演習場、然別演習場及び鬼志別演習場の整備を主体に、長期整備構想及び中期整備計画に基づき、実施するものである。

## 第2師団

第2師団は、10月26日から11月7日までの間、隷下部隊の他、第1特科団、第1高射特科団、北部方面後方支援隊の一部の支援を受け、上富良野演習場及び鬼志別演習場秋季定期整備を担当した。



光ケーブルを構成する隊員（上富良野演習場）

上富良野演習場整備においては、春季の整備に引き続き、支障となる樹木の伐採、光ケーブルの構成、機動路の整備を行った。

鬼志別演習場においては、春季の整備に引き続き、支障となる樹木の伐採、光ケーブルの構成、機動路の整備を行った。同師団は、整備開始当初の積雪により計画の変更を余儀なくされたが、7日に全ての整備を終了させ、秋季の定期整備を終了した。



側溝整備のため土嚢を積み上げる隊員（鬼志別演習場）

## 第5旅団

第5旅団は、10月26日から11月10日までの間、隷下部隊をもって然別演習場を11月5日から14日までの間、隷下部隊、北部方面施設隊の一部の他、第2師団、第7師団、第11旅団、第1特科団の一部の配属を受け、矢白別演習場の秋季定期整備を担当した。



雪が降る中の停弾部の作業（然別演習場）

然別演習場においては、停弾整備、戦車射撃、小隊戦闘、射撃整備、視界の確保



不発弾捜索（矢白別演習場）

のため支障となる樹木の伐採を行った。矢白別演習場においては、普通科中隊規模の陣地を整備するため支障となる樹木の伐採、装軌車道の整備、不発弾捜索などを行った。整備期間の14日までに全ての整備を終了させ、秋季の定期整備を終了した。

## 第7師団

第7師団は、11月5日から13日までの間、隷下部隊の他、第1高射特科団及び北部方面混成団の一部、北部方面後方支援



立木の伐開（北海道大演習場）

隊、北部方面衛生隊、北部方面対舟艇対戦車隊の支援を受け、北海道大演習場（恵庭・千歳地区）の秋季定期整備を担当した。

整備においては、総合戦闘射撃場の整備、装軌車道の改修整備及び機動路を確保するための支障となる樹木の伐採、第1戦車射撃場の整備などを行い、13日には全ての整備を終了した。



第1戦車射撃場整備（北海道大演習場）

## 第11旅団

第11旅団は、11月5日から12日までの間、隷下部隊の他、第1特科団、北部方面混成団の一部、北部方面後方支援隊、北部方面通信群、北部方面会計隊、北部方面音楽隊の支援を受け、北海道大演習場の秋季定期整備を担当した。



基本射撃場整備（北海道大演習場）

北海道大演習場においては、演習場維持のための整備の他、視測所の整備、弾着地整備を担当し、不発弾捜索、防火帯の草刈等、後の安全かつ効果的な弾着地の使用に資する整備を行った。

また、弾着地整備を担当し、不発弾捜索、防火帯の草刈等、後の安全かつ効果的な弾着地の使用に資する整備を行った。



伐採した立木を運搬する隊員（北海道大演習場）

整備期間の12日までに全ての整備を終了させ、秋季の定期整備を終了した。

## 北部方面施設隊



装軌車道整備（北海道大演習場）

## 第1高射特科団



東千歳地区における道路整備（北海道大演習場）

## 第1特科団



H-0地区における道路整備（北海道大演習場）



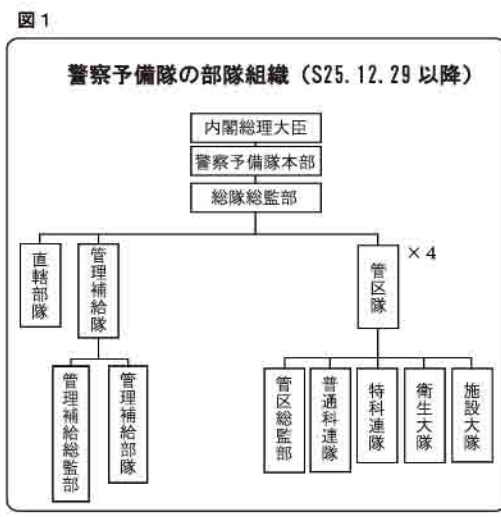
装軌車道整備（矢白別演習場）

北方面隊史 我らここに励みて 國安らかなり 第5回

警察予備隊時代その2 (創設)

警察予備隊の活動範囲は、警察の任務の範囲に限られ、日本国憲法の保障する個人の自由及び権利を乱用する事がないように規定されていた。一般警察が平時から治安維持の責任をもって行動し、警察官個々が司法権をもつて行動していることとは違い、あくまで総理大臣の命を受け、治安維持のため特別に行動することに限定されていた。

組織は、本部と部隊等に区分された。本部は、長官とその補佐機関として非制服職員100名で編成され、部隊等は7万5千名で編成された。警察予備隊の当時の編成は「図1」を参照。部隊編成は、創設までにまともな、昭和25年12月29日までは暫定措置として編成された。また、この部隊本部の初期の運営は顧問機関派遣の米軍指揮官によって選出された。



警察予備隊創設にあたって、部隊幹部の起用をいかに行うかが、課題となった。旧軍人の採用案、警察官を中心とする各省公務員起用案、一般公募案等各種の議論が行われたが、結果、一部の特別任用者と一般公募による部隊幹部の充足を図ることとなった。

また、一般隊員の幹部への昇任は、当初は米軍による推薦によって行われたが、その後、日本側による試験によるものとなった。土補(現在の陸曹相当)、警査長(現在の陸士長相当)への昇任試験も行われ、昭和25年12月から翌年1月にかけてそれぞれの階級に任命された。

このように、日本政府は、旧軍人以外から、選考した200名の上級幹部を特別任用として、800名の中級幹部を一般公募として採用する事とした。特別任用幹部は、各官公省からの推薦により決定し、林部隊中央本部長(昭和25年12月29日に総隊総監に改称)を初め、総隊副総監、衛生監、管理補給総監、第1、第2、第3、第4管区総監などの上級幹部が任命された。

Table titled '警察予備隊の階級' (Police Reserve Force Ranks). It lists ranks for Supervisors, Sergeants, and Police Officers across different levels.

北の駐屯地 その歩み 第23回 岩見沢駐屯地

岩見沢駐屯地は、道北・道央の連絡部の要地に位置し、基幹部隊である第12施設群とこれを支援する諸部隊が駐屯している。また、一般隊員の幹部への昇任は、当初は米軍による推薦によって行われたが、その後、日本側による試験によるものとなった。土補(現在の陸曹相当)、警査長(現在の陸士長相当)への昇任試験も行われ、昭和25年12月から翌年1月にかけてそれぞれの階級に任命された。



歓迎の市民は街頭に溢れ、歓声をあげて市中行進する移駐部隊



雪の本部隊舎

また、国内有数の豪雪地帯で、1シーズンに累計8m近い降雪量があり、近年は温暖化による気候の変化の影響もあつて局地的な大雪が見られる。また、国内有数の豪雪地帯で、1シーズンに累計8m近い降雪量があり、近年は温暖化による気候の変化の影響もあつて局地的な大雪が見られる。

Advertisement for '人生に潤いを与える言葉' (Words that give life moisture). It features a quote from '菜根譚' and a photo of a man, with contact information for a mental health consultation.

Advertisement for 'オピニオン' (Opinion). It features a photo of a man, his title as Chairman of the North Branch, and a testimonial about his experience as a leader of the unit.

# 北海道隊友会連合会 ブロック研修会

北海道方面総監岡部陸将は、10月31日、北海道隊友会連合会ブロック研修会において、「近隣諸国の情勢と北海道方面隊の対応」と題して講演を行った。

今回の講演は、北海道隊友会連合会が主催して行われたもので、会場には、道内隊友会員を始め、隊友会ブロック研修会参加の関係者等約200名が聴講した。

講演において、総監は、北海道方面隊を取り巻く最新情勢及び陸上自衛隊の体制改革への対応、「ノーザンレスキュー2015」における隊友会の活躍、北海道方面隊と隊友会との連携強化について、ビデオ映像を交えて1時間講話した。参加者は終始真剣な眼差しで講話に聞き入り、防衛問題への関心の高さが感じられた。



講話をする総監

## 陸・海・空三自衛隊の真姿を研修

### 平成27年度三自衛隊統一就職援護広報を実施

方面隊は、10月27日から29日までの間、東北方面隊区（青森県及び宮城県）において、総監部幕僚副長（行政担当）を視察官として、三自衛隊統一就職援護広報を実施した。

本事業は、道内の就職

援護協力企業等に対して、部隊等の研修を通じて陸上・海上・航空自衛隊の真姿を広報し、退職予定隊員の雇用促進を図ることを目的として実施され、道内17の企業主等が参加し、陸上自衛隊東北方面総監部による概要説明及びトモダチ館研修、第22普通科連隊による人命救助システム展示及び平成23年に発生した東日本大震災被災地での研究、海上自衛隊第2航空群による哨戒機展示及び管制塔の研修、航空自衛隊 北部航空方面隊による戦闘機及び早期警戒機展示、周辺諸国における領海・領空侵犯の実情を理解する



東北方面総監部による概要説明

示並びに防空指令所の研修を行い、退職自衛官の企業及び地域社会における有効な人材活用について、更に理解を深めた。

期間を通じて天候に恵まれ、各支援部隊の熱心な協力もあり、平成23年の東日本大震災時被災地現地研修においては、派遣活動中の自衛官の危険を顧みず任務を遂行した成果を確認し、哨戒機、戦闘機、早期警戒機、管制塔及び防空司令所の研修においては、周



第22普通科連隊による人命救助システムの説明

とも、任務遂行のため24時間維持する即応態勢について真姿を目の当たりにした。

次年度は中部方面隊区における研修を計画し、引き続き自衛隊に対する理解を深めていく。

## 自衛官候補生(男子)採用試験日程

■札幌地方協力本部				
12月	1月	2月	3月	
19(土) 20(日)	30(土) 31(日)	20(土) 21(日)	6(日)	
■旭川地方協力本部				
12月	1月	2月	3月	
13(日) 14(月)	24(日) 25(月)	21(日) 22(月)	4(金) 5(土)	
■函館地方協力本部				
12月	1月	2月	3月	
12(土) 14(月) 13(日)	24(日) 25(月)	13(土) 14(日)	6(日) 7(月)	
■帯広地方協力本部				
12月	問合せ先			
12(土) 13(日)	札幌地方協力本部	011(631)5472		
	旭川地方協力本部	0166(51)6055		
	函館地方協力本部	0138(53)6241		
	帯広地方協力本部	0155(23)5882		

## 陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

一般募集期間：平成27年11月1日(日)～28年1月8日(金)

## 志願者情報を獲得せよ!

小さな情報でもかまいません、情報提供を!



### 我々の仲間は 我々の手で

充足率向上は  
皆さんの一人一人の手にかかっています



動機のトップは  
「親戚・友人からの情報」  
という事実!

- 問合せ先(専用線)
- 札幌地方協力本部 8-11-4502(募集課)
  - 旭川地方協力本部 8-16-3494(募集課)
  - 函館地方協力本部 8-124-405(募集課)
  - 帯広地方協力本部 8-18-2704(募集課)



### 編集後記

北海道にも初雪が舞い降り、いよいよ本格的な冬の始まりを告げようとしている12月となりまして。本年も残り1カ月です。12月に入ると街中慌しくなっていくと、企業等では、ボーナスが支給され、商店街等ではクリスマス商戦、年末商戦が始まり、一気に年末ムードが漂います。また、今年の流行語や今年の重大ニュースなどに代表されるよう、その年を振り返る季節でもあります。年末のテレビ番組も近年は定着化が進み、その番組を見ると「ああ今年ももうすぐ終りか」「新しい年が始まる」と感じ、あつという間に「大晦日」「正月」を迎えます。◆日本の「大晦日」は、1年のけがれを清め、未永い幸せを祈るとともに、新しい年の年神様を迎える準備を行う日だとされています。「正月」は、新しい年の年神様が降臨し、1年の幸福をもたらしてくれると伝えられています。また、年神様は祖先が神になったと伝えられ、子孫繁栄を見守ってくれるのだそうです。正月を代表する諺に「1年の計は元旦にあり」があるように、新年の目標を立てる方も多くいるものと思われ、◆故郷を離れて久しい方もいるでしょう。また、単身で赴任されている方もいるでしょう。正月に帰省された際は、正月の意味をあらためて考え、家族と共に未永い幸福を祈願し、その年にあった出来事を省み、新しい年の誓いを立てる等の機会としてみてはいかがでしょうか。